

Rotary



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通 算 3 2 3 5

2025年3月14日

第 2 9 回 例 会

The Magic of Rotary

ロータリーのマジック

2024～2025年度 R I 会長
ステファニー A アーチック

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎ 2171

例会場

事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎ 6665 ☎ 6505

人吉ロータリークラブ
ホームページ

f フェイスブックページ

[E-mail]

hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2024～2025年度 人吉ロータリークラブテーマ

もっと、ロータリーを楽しもう

本日の例会

国歌斉唱・Rソング斉唱

来訪者紹介、会長の時間

幹事報告、出席率報告、寄付の申し出

来訪者よりご案内「はーとふるコンサートin人吉」

会務報告 ゴルフ表彰、寄付の申し出

水と衛生月間卓話 人吉市水道局

寄付カード

しく思いました。この表彰制度は、環境整備の各分野で長年にわたり功績のあった個人を顕彰するものであり、「水と衛生月間」にふさわしい受賞だと思います。まさにロータリアンの職業奉仕の賜物です。大山会員、本当におめでとうございます。

先週の会長の時間では、来月からの建築基準法の改正についてお話ししました。これにより、建築される方の負担が増えることとなりますが、本日はそれを少しでも軽減できるよう、いくつかの補助金制度についてご紹介させていただきます。

まず、熊本県の戸建て木造住宅の耐震化を加速させるため、市町村が行う補助制度の拡充の支援により、旧耐震(S56年以前)の木造住宅のみならず、新耐震基準(平成12年以前)の木造住宅でも倒壊等の被害が生じているため、平成12年5月までに着工した木造住宅に補助対象が拡充されました。まず、耐震化を進めるための「耐震診断」の費用が15万円かかるのに対して、本人負担を1.5万円(1/10負担)で受けることができます。昨年までは最大6万8千円でしたので負担が大幅に減っています。耐震診断で耐震性がないと診断された場合に限られますが、建て替えや耐震改修費として最大150万円の補助もあります。補助金は令和8年度までなので詳しく知りたい方は人吉市住宅政策課建築係までお問い合わせください。また、国の政策で先進的窓リノベ2025事業を受けてリフォームする窓の改修は窓の大きさや性能等により金額が異なりますが、最大200万円の補助が受けられますし、新築の場合は給湯省エネ2025事業で10万円ほど、子育てグリーン住宅支援事業で40～60万程度の補助が受けられます。かなりの補助金を受けられますので、本年度中に計画がある方はぜひ施工業者にお尋ねいただければと思います。以上プチ情報でした。

さて、話は変わりまして、本日3月14日は「ホワイトデー」です。皆さんお返しの準備はお済みでしょうか？そして同時に今日は「円周率(π)の日」でもあります。この日は、日本パイ協会によって2002年に制定され、数学に関連する日としても有名です。また、理論物理学者アルベルト・アインシュタインの誕生日

点 鐘

岩井和彦 会長

歌 唱

ソングリーダー 田口善浩 委員

国 歌	「君が代」
R S	「奉仕の理想」

司会・進行

プログラム 春木 顕 委員長

来訪者紹介

人吉市水道局 局長 羽田野将央 様

〃 下水道課事業係長 赤池 正宏 様

JOY倶楽部コンサート

実行委員会事務局 古川典江 様

会長の時間

会長 岩井和彦

皆さんこんにちは。今月のロータリーは「水と衛生月間」です。本日は人吉市水道局より卓話をいただきます。皆さんもニュース等でご存じとは思いますが、人吉市も上水・下水共に供用開始してかなりの年月が経っていますので現状をお話ししてもらえなものと思います。後ほどよろしく願いいたします。

先日、西日本建設新聞を読んでおりましたところ、当クラブの大山会員が「熊本県環境整備功労者(浄化槽部門)」として表彰されているのを見つけ、大変嬉

でもあることから、1997年には日本数学検定協会によって「数学の日」とも定められています。

円周率と言えば「3.141592…」と記憶している方が多いと思いますが、もう一つ思い出されるのが「ゆとり教育」で「3.14を3と習った」という話題です。実際には、2002年から2010年に行われたゆとり教育において、計算上は簡略化して「3」とする場面もありましたが、教育そのものは従来通り「3.14」まで教えていたとのこと。一部誤解されていた方は誤解を解いていただければと思います。

ロータリアンとして正しいことを知っていただけたと思いますので、会長の時間を終わります。

幹事報告

幹事 伊久美早利

- 大船渡大規模山林火災被災地への対応について
 - ・2720地区としては、地区災害見舞積立金より、被災地区である2520地区へ100万円を送金
 - ・各クラブから支援金については4月20日までに集約し、地区大会に来訪予定の2520地区佐藤剛ガバナーに贈呈
 - ・当クラブの対応については次回理事会で審議予定。なお、本日、募金箱を回覧しますのでご協力をよろしくお願いします。
- 令和7年度民謡民舞九州地区大会入場券販売の案内日 時：4月12日・13日 場所：カルチャーパレス 入場券：1,000円（二日間通し）
- 今後の例会について
 - ・3/21 休会
 - ・3/28 通常例会 PETS報告、外部卓話（人吉市復興建設部）
 - ・4/4 花見会（芳野旅館）

出席率報告

委員長 吉野孝司

現 会 員 数	52名	出席免除会員数	0名
出席義務会員数	52名	本日の出席率 76.92%	
欠 席 者 数	12名		
出 席 者 数	40名		
免除会員出席数	0名		

《 寄付の申し出 》

永尾禎規会員より亡母葬儀御礼として「R財団、米山記念奨学会、人吉RC奨学基金委員会」へご寄付がありました。



【来訪者より】

J O Y 倶楽部コンサート
実行委員会事務局 古川
典江様より、「はーとふる
コンサートin人吉」の
ご案内



会務報告

【職業奉仕委員会】

委員長 戸高克彦

優良職員表彰の推薦状について（お願い）

職業奉仕委員会では、4月の例会にて「優良職員表彰」を実施する予定です。表彰にふさわしい職員のご推薦をよろしくお願い申し上げます。推薦書の提出期限は、今月末までとなっております。

【ゴルフ愛好会】

運営委員会 竹長一幸

○岩井会長杯 第9戦

3月9日（日）球磨カントリー倶楽部

優勝 浅野 強 会員

ワンオンチャレンジは 2,600円でした。

《 寄付の申し出 》

北昌二郎会員より「ホールインワン記念」として、R財団、米山記念奨学会、人吉RC奨学基金委員会、ゴルフ愛好会へご寄付がありました。

同伴者の竹長会員、岩下会員、小笠原会員へ記念品の贈呈がありました。



【プログラム委員会】

水と衛生月間 外部卓話

「人吉市の上下水道の現状について」

人吉市水道局

局長 羽田野将央様



本日はロータリークラブの定例会にお招きいただき、また、このような貴重な機会を設けていただき、誠にありがとうございます。

岩井会長よりご依頼をいただき、本日のテーマである「水と衛生」に関連し、水道局よりお話をさせていただきます。

まず、私から「人吉市水道事業ビジョン」および「人吉市の水道事業経営戦略」について、概要をご説明いたします。続いて、最近報道のあった埼玉県八潮市における道路陥没事故に関連し、老朽化した下水道が原因とされている件について、下水道課の赤池係長よりご説明させていただきます。

それでは、スクリーンをご覧ください。

■ 人吉市水道事業ビジョンについて

人吉市では、安全・安心な給水サービスの実現を目指し、令和4年度から令和13年度までの10年間にわたる「水道事業ビジョン」を策定しています。これは、現在の水道事業の課題と将来の展望を踏まえた中長期的な指針となるものです。

■ 水道事業の沿革

人吉市の水道事業は、昭和28年に事業認可を受け、昭和32年10月から給水を開始しました。当初の計画では、給水人口は約3万人、1日あたり最大給水量は6,300トンでした。その後、昭和61年頃から赤池地区、平成23年には上戸越地区の一部まで拡張を行い、現在の給水区域が確立されました。

今後の区域拡大の予定はありません。人口減少の影響により、今後は施設規模が過剰となることが予想されます。そのため、施設のダウンサイジングと、適切な管理規模での更新が重要となります。

■ 主要水道施設の配置

人吉市内には以下の3つの主要水源地があります。
茂ヶ野水源（南側）：計画取水量 12,000トン／日
井ノ口水源（北側）：計画取水量 8,000トン／日
古仏頂水源（中央）：計画取水量 6,000トン／日

これらの水源から市内6箇所の配水池（原城、赤池、大畑、蓬萊、井ノ口、上原田）へ送水しています。特に茂ヶ野・古仏頂水源は球磨川の南側に位置し、橋を通じて北側市街地への送水が行われているため、昭和54年には災害時対応として球磨川北側に井ノ口水源を新設しました。

■ 水質管理について

人吉市の水源はすべて良質であり、塩素消毒のみの処理で配水池へ送水されています。水質検査は毎月行っており、味や臭いなどについても日々確認を実施しています。異常があった場合には24時間365日、職員のスマートフォン等に通知されるシステムを導入しています。

最近、岡山県吉備中央町で有機フッ素化合物（PFAS）が検出された件が報道されましたが、本市の水源地では、検査の結果、いずれも検出されていません。

■ 水道施設の耐震性・老朽化対策

供用開始から67年が経過し、多くの施設で耐震性能の不足が指摘されています。現在は最も古い「原城配水池」の更新に取り組んでおり、平成28年から基礎工事が進められています。

管路については、平成17年から耐震管を導入し、現在の耐震適合率は約24%。これは県内平均よりやや低めですが、総延長284.7kmという長さ、法定耐用年数を超えた管路（約22km）があることが影響しています。今後も優先順位を定め、耐震化と老朽化対策を進めてまいります。

■ 水道料金について

人吉市の水道料金は、熊本県内29の事業体の中で10番目に安く、球磨圏域10市町村では3番目に安価です。ただし、水道事業は水道料金によって運営されており、将来的な人口減少により料金収入が減少すると、施設更新・耐震化等のために料金改定も検討せざるを得ない状況になる可能性があります。

■ 今後の課題と展望

人吉市第6次総合計画において、水道事業の主な課題は以下の4点です：

- ・老朽化した水道施設の更新
- ・渇水・大規模災害に強い給水体制の構築
- ・多額の施設整備費を必要とする施設の維持・整備
- ・多様化する市民ニーズに対応し、市民の上下水道に対する理解を深めるとともに、効率的・安定的な経営の持続

これらの課題を踏まえ、今後も水道事業へのご理解をさらに深めていただけるよう努めるとともに、「安心」「安全」な水道を未来へ残していくことが我々の使命であると認識しております。

この後は、下水道課・赤池係長より「老朽化と安全対策」についてお話をさせていただきます。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

人吉市下水道課
事業係長 赤池正宏様



今回の事故を受けて、国からの通知や人吉市の下水道管渠の点検について…

令和7年1月28日に埼玉県八潮市の県道交差点で道路が陥没しました。この事故を受けて、国から緊急点検の要請があり、それに該当する規模の施設は熊本県にはありませんでしたが、市町村においても腐食の恐れが大きい箇所等の緊急点検を実施するよう連絡がありました。なお、緊急点検の基準は1日の処理量が300,000m³/日、口径φ2,000mm以上となり九州管内の対象はありませんでした。人吉浄水苑では1日の処理量が14,300m³/日、最下流の人吉浄水苑で口径φ1,350mmとなります。

・人吉市も同様に、汚水中継ポンプ場などから汚水が送られてくるマンホールは腐食しやすいとされており、箇所数は、全部で24箇所となっています。このような箇所は5年に1回で実施することとなっています。市内では汚水中継ポンプ場が4箇所あり、そのうちの3箇所が該当します。（該当箇所は九日町汚水中継ポンプ場・麓町汚水中継ポンプ場・中神町第一汚水中継ポンプ場からの3箇所、矢黒町汚水中継ポンプ場からの1箇所は整備済みのため除外しています）マンホールポンプ場からの到達するマンホールが20箇所となっています。

・確認方法は、市の職員にてマンホールを開けマンホールの内部の状況※¹や流量の変化※²、蓋の腐食の度合いなどを確認することとしています。

※¹マンホール内部の状況とは、地下水などがマンホール内に流入し、その際マンホール周辺の碎石などを洗掘し道路などに影響を及ぼしていないかを確認します。

※² 流量の変化とは、前後のマンホールを確認する事で滞水状況などの流量の変化があれば、管渠内部に何らかの堆積物が生じている可能性があるのと同時に、その原因として管渠が損傷していないかを確認します。

〈人吉市の状況～今までどんな事をしてきたのか～〉

・調査業務委託による(平成22年度～令和2年度)TVカメラ調査の延長は、36,281.97m(約36.3km)となります。

・カメラ調査により、危険度が高いと判断された2箇所(相良町、下新町)については、平成26年度に改築工事を実施しています。(相良町の国道219号は更生工法(反転形成工法)、下新町の東小学校近くは布設替えにて対応しています)

・道路などの凹み(凹みが管渠上やマンホールと隣接している場合)による通報、連絡があれば、現地にて上記同様の確認を行っています。(管渠やマンホール内への侵入水などの確認を行い、侵入水など異常がある場合は下水道課にて修繕を行っており、また、下水道管渠による影響ではない場合は、道路管理者や通報者(所有者・管理者など)へ連絡を行っています)

※本市において、管理している下水道管渠の総延長は約162km(162,913m)であり、最も古い管渠の経過年数は49年となっています。(49年経過延長はヒューム管386m、塩ビ管1,291mとなっている。ヒューム管の耐用年数は50年)

※平成31年度～令和2年度もカメラ調査を実施しており、改築更新工事が必要な箇所は無かったと報告されています。人孔蓋調査実績は、2,273基(長寿命化計画 ストックマネジメント計画に伴うもの:カメラ調査も同様)

下水道課・上水道課 道路河川課による緊急点検を実施しました

・本市としましては、到達マンホールの全24カ所、ヒューム管φ200mm以上の下水道管渠が埋設されている約35kmの道路と緊急輸送道路などの幹線道路について、下水道課、上水道課、道路河川課で合同調査を行うこととしました。

・合同調査による調査延長は約110kmとなりました。(市内の緊急輸送道路+市道+ヒューム管の埋設箇所及び到達マンホール)

・調査内容は、道路パトロールにて緊急輸送道路、交通量が多い市道、ヒューム管埋設道路の路面状況(吸出しなどの凹凸)を見回り、異常がある付近にマンホールがあるのであれば、確認方法のとおりマンホールを開けマンホールの内部の状況や流量の変化などを確認しました。

結果は・・・

・今回の調査においてマンホール内部及びマンホール付近の異常はなく下水道管渠が起因となるような箇所

は確認されませんでした。なお、埋設されているヒューム管の約35kmについても、確認を行ったが異常は確認されませんでした。

・到達マンホールの調査では24箇所のうち5箇所において修繕が必要と判断された箇所があったため、来年度からとなりますが、腐食が大きい箇所から修繕を行う予定としている。(マンホール蓋製造会社に耐食性能型マンホールの納期を確認したところ製作期間に2～3ヶ月は必要との事を確認したので早急に製作を依頼しています)

今後の対応方針について・・・

・現在は、点検調査の整理を行い、過去に発注した管渠及びマンホール調査委託のデータ確認(整理)を行っているところです。

・緊急点検の結果などをHPへ掲載を考えています。

・日頃からの丁寧な点検を徹底します。

【寄付カード】

〈ニコニコ箱〉

・**岩井会長** 古川様ご来訪ありがとうございました。羽田野局長様、赤池係長様、卓話ありがとうございました。北会員誠にありがとうございました。

・**井手会員** JOY倶楽部古川様、市水道局 波田野様、赤池様、本日の御来訪ありがとうございました。

・**大山会員** 古川様ご来訪ありがとうございました。多くの方々にご理解を頂けることをご祈念いたします。人吉市水道局より羽田野様、赤池様、卓話ありがとうございました。本市の上下水道は安心して利用出来る事に感謝いたします。

・**愛甲会員** 人吉市水道局の皆様、卓話ありがとうございました。北会員、ホールインワンおめでとうございます。

・**新堀会員** 早退します。

〈米山記念奨学〉

・**伊久美幹事** 水道局 羽田野局長様、赤池係長様、貴重なお話ありがとうございました。貴重な水資源、大切にに使わせて頂きます。

点 鐘 岩井和彦 会長